

平成28年3月期 決算説明会 質疑応答

開催日 : 2016年5月12日(木)  
出席者 : 代表取締役社長執行役員 中島 康輔  
取締役専務執行役員 加藤 孝明  
取締役専務執行役員 齋藤 圭介  
専務執行役員 大野 雅生

**1、建設機械(ショベル)の需要について**

- Q. 2016年度以降のショベルの世界需要の見通しについて教えて欲しい。
- A. 建設機械メーカー各社と同様、当社も向こう3年程度は厳しい見通しが続くと見ている。新興国のインフラ投資活性化や資源価格の安定など構造的な変化が起こらない限り、厳しい状況は続くと見ている。

**2、電子制御サスペンション開発について**

- Q. 他社と比較し同分野でのKYBならではの強みがあれば教えて欲しい。
- A. 同分野では欧州勢が先行している。当社は数年前より開発を積極化させており、現在、量産化に向け準備を進めている。
- これまで培ってきたメカ分野における強み、すなわち音や振動を制御する分野での強みを生かして、良い製品を作って行きたいと考えている。
- また、二輪車においても、電子制御サスペンションのニーズが出てきている。
- 独立系として様々なメーカーと取引や四輪のみならず多くの業界と関係のあるKYBならではの強みも生かして行きたいと考えている。

以 上